

議員提出議案第16号

在日米軍への「思いやり予算」を見直し、大幅削減することを求める意見書について

このことについて、生駒市議会会議規則第13条の規定により、上記の議案を提出する。

平成21年12月10日

提出者	浜	田	佳	資
賛成者	宮	内	正	厳
	〃	上	原	しのぶ
	〃	有	村	京子
	〃	塩	見	牧子
	〃	角	田	晃一

在日米軍への「思いやり予算」を見直し、大幅削減することを求める意見書

1978年から始められた「思いやり予算―日米地位協定に反する米軍駐留経費の分担」は、年々増額され、2008年度は2000億円を超え、30年間で5兆円以上に達しています。これは、アメリカが軍事同盟を結んでいる他の国と比べて異常に大きな金額です。

政府は、補正予算の事業仕分けをして厳しく「無駄を取り除く」努力をされていますが、この「思いやり予算」もすべての項目を対象に見直すことが大切です。もともと法的根拠のない費用なので、全額予算停止・破棄も妥当と思われます。

米軍への「思いやり」より国民への「福祉、医療、教育」へ予算を転換していくことが真に国民を守ることになります。

私たちは、住民の命と権利を守る自治体の責務に基づき、次のことを政府に要求します。

記

- 1 政府が、在日米軍への「思いやり予算」を見直し、大幅削減するか、廃止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年12月 日

生 駒 市 議 会